

## 三重県でのシンポジウム開催のお知らせ

Shape your world



Ritsumeikan  
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

2018年5月4日 配信 APUリリース 2018-04

### 「干潟・海辺の再生とまちづくり 国際シンポジウム」開催

東京ドーム85個分の農地を海に戻しながら海面上昇に備えるイギリスの事例

環境再生と防災、漁場回復を融合させる新しい公共事業の世界の潮流

一般参加可・参加費無料・一部参加可

立命館アジア太平洋大学 (APU) 山下研究室は、2018年5月19日 (土) ~20日 (日) の2日間、国際シンポジウムを開催いたします。「まちづくり」をキーワードに沿岸環境再生の意義や住民認識、今後の可能性について議論を深めます。参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。(懇親会のみ会費制※添付資料参照)

#### 国際シンポジウム「干潟・海辺の再生とまちづくり」概要

日程 2018年5月19日 (土) ~20日 (日)

会場 伊勢志摩国立公園内・ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩 (三重県志摩市大王町船越3238-1)

主催 立命館アジア太平洋大学 (APU) 環境・開発 山下研究室

共催 北海道大学大学院理学院自然科学専攻科学コミュニケーション講座  
科学技術コミュニケーション研究室

後援 志摩市、三重県、志摩市観光協会

協賛 ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩

- 東京ドーム86個分の農地 (400ヘクタール) に海水を入れ、再生された自然で海面上昇に備えるイギリスの村の事例 など、世界で近年急速に高まる「防災と環境再生を組み合わせた公共事業」、「漁場回復と地球温暖化対策の融合事業」、山と海のつながり回復」の気運を学ぶ
- イギリス・ヨーロッパ・マレーシアで実践の先頭に立つ海外ゲスト、日本で唯一、遊休地を活用した類似の干潟再生事業に取り組む三重県志摩市・環境省からの発表とディスカッション。会場は、敷地内に再生干潟を持つホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩。
- 国際シンポジウム：5月19日 (土) 13:00~18:00、再生干潟見学：5月19日・10:30~11:30 (ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩内)、20日・10:00~12:00 [9:30ホテル発] (干潟再生見学と遊覧船による英虞湾の環境視察【参加無料】)

<キーワード> 防災と環境再生を合わせた将来の公共事業/干潟再生と漁場回復/地球温暖化適応対策とまちづくり/グリーンインフラ/マングローブ植林と地球温暖化対策/山と海のつながり回復/環境教育/遊休地の利活用/新しい里海のまち志摩/干潟再生の社会認識・合意形成

\*イギリス事例等 (メディア用) : 写真と動画許可を頂いており、ご自由にお使い頂けます。

[https://www.dropbox.com/sh/i6otxjtliif7mb3h/AAA7SURIs\\_NPzTAMEu502VVha?dl=0](https://www.dropbox.com/sh/i6otxjtliif7mb3h/AAA7SURIs_NPzTAMEu502VVha?dl=0)

[本シンポジウムは、日本学術振興会による科学研究 費補助金基盤(B)「干潟再生事業における住民認識に根差した新・環境コミュニケーションモデルの構築」(15H02873)の一部として実施されます]

#### 参加・取材の申し込み/お問い合わせ

志摩市観光協会ウェブサイト、又は志摩市観光協会 (担当: 大塚) 電話: 0599-46-1112

メール: [m-otsuka@kanko-shima.com](mailto:m-otsuka@kanko-shima.com)

#### シンポジウムの内容のお問い合わせ

立命館アジア太平洋大学 准教授 山下博美 電話: 0977-78-1065 メール: [hiromiya@apu.ac.jp](mailto:hiromiya@apu.ac.jp)

【リリース発行元】 学長室 (広報) 担当: ジョーンズ、幸松

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯: 090-5473-3803

ウェブサイト: <http://www.apu.ac.jp> Email: [r-apu@apu.ac.jp](mailto:r-apu@apu.ac.jp)

フェイスブック: <https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>